

## 参 照 …… 用語の解説（50音順）

### 1 アクセシビリティ

近づきやすいこと。物を得やすいこと。また、道具などの使いやすさ、情報やサービスに対する利用のしやすさのこと。広い種類の利用者が製品や建物、サービスなどを支障なく利用できる度合いを指していることが多い。

### 2 インフォームド・コンセント

患者個人の権利と医師の義務をさす言葉。患者には医療上の自己の真実を知る権利があるので、医師は個々の患者が理解し納得できるように説明する義務がある。

### 3 HIV (Human Immunodeficiency Virus)

ヒト免疫不全ウイルスのこと。一般にヒトに免疫低下を起こすウイルスとその感染による免疫不全症候群（エイズ 後天性免疫不全症候群）と合わせて使われることが多い。

### 4 SNS (Social Networking Service)

人と人との社会的なつながりを維持・促進するさまざまな機能を提供するオンラインサービス。主な SNS にツイッター、インスタグラム、フェイスブック、ラインなどがある。

### 5 NPO (Non Profit Organization)

非営利組織。政府や私企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、社会的な公益活動をする組織・団体をいう。

### 6 LGBT

L：レズビアン (Lesbian)：女性同性愛者

G：ゲイ (Gay)：男性同性愛者

B：バイセクシュアル (Bisexual)：両性愛者

T：トランスジェンダー (Transgender)：生まれたときの「体の性別」と自覚する「心の性別」が一致しない人

※これ以外にも性のあり方はさまざまあります。

## 7 カミングアウト

自分が社会一般に誤解や偏見を受けている少数派の主義、立場であることを他人に伝えること。同性愛者や性同一性障害者、在日外国人、HIV患者であることなどの公表。

## 8 ゲートキーパー

自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる人のことをいう。

## 9 こども食堂

経済的な事情などにより、家庭で十分な食事がとれなくなった子どもに、無料もしくは安価な食事や居場所を提供する活動。

## 10 自死と自殺の表記

「自殺」という言葉は、悪いイメージで語られ、多くの遺族が辛い思いをしていることに配慮し、法律名や統計用語などを除き、「自殺」の呼称を「自死」に改めています。

ただし、法律等の名称（自殺対策基本法、自殺総合対策大綱など）や国等の統計に使用される用語（自殺死亡率、自殺者数など）は引き続き「自殺」を使用する。

## 11 社会モデル

社会モデルとは障がいのある人が受ける社会的不利は社会の問題だとする考え方。障がいのある人とは、社会の障壁によって能力を発揮する機会を奪われた人々と考える。たとえば、駅で電車に乗るとき車いすを使って階段を上れずに電車に乗れないのは、エレベーターがないという障壁のためであり、このように社会が能力を発揮する機会を奪っているということ。社会モデルは、身体能力に着目するのではなく、社会の障壁に着目する考え方である。

## 12 障害と障がいの表記

「障害」という用語が、単語あるいは熟語として用いられ、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「障がい」と表記する。

ただし、法令等の名称を用いる場合や団体名、施設名等の固有名詞、人や人の状態を表さないものは対象としない。

### 13 情報バリアフリー

障がいのある人の社会参加を困難にしている社会的、経済的、心理的な全ての障壁の除去という意味で用いられる用語が「バリアフリー」（24 参照）であり、情報を入手したり、伝達するための障壁（バリア）を除去しようとするものである。

### 14 ストーカー

同一の者に対し、つきまとい、待ち伏せ、押しかけ、見張り、監視していると告げる行為、面会・交際の要求、粗野・乱暴な言動、無言電話、連続した電話・ファクシミリ、汚物などの送付、名誉を傷つける、性的羞恥心の侵害を繰り返して行うことをいう。

### 15 性的マイノリティ

性的少数派のこと。性同一性障害、同性愛者などの性に関する少数派に属している人全般をさす。

### 16 性別における固定的役割分担意識

「男は仕事、女は家庭」あるいは「男は外、女は内」など、男女の役割を固定的にとらえる考え方、意識をいう。

### 17 成年後見制度

認知症の高齢者や知的・精神障害のある人など判断能力が十分でない成人を支援するための法律上の制度。代理権や同意権・取消権が付与された成年後見人等が認知症高齢者等判断能力が十分でない人の財産管理や身上監護（介護、施設への入退所などの生活について配慮すること）に関する契約、遺産分割などの法律行為全般を行い、当事者を保護し支援する制度。

### 18 セクシュアル・ハラスメント

一般には雇用での性差別の具体的な現れとして起きる「性的いやがらせ」をさす。身体への不必要な接触、性的関係の強要、性的なうわさの流布、衆目にふれる場所へのわいせつな写真の掲示などが含まれる。

雇用の場だけでなく、学校や病院や福祉施設などで生徒・学生や患者や障がいのある人が被るハラスメントも深刻な問題となっている。

### 19 多文化共生

国籍や民族等の異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関

係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。

## 20 DV (Domestic Violence)

配偶者や恋人などの親密な関係にある、またはあった人から加えられる暴力をいう。

## 21 ネグレクト

幼児など社会的弱者に対し、その保護、養育義務を果たさず放任する行為をいう。

## 22 パワー・ハラスメント

同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行為をいう。上司から部下に行われるものだけでなく、先輩・後輩間や同僚間、さらには部下から上司に対して様々な優位性を背景に行われるものも含まれる。

## 23 ハンセン病

ノルウェーの医師ハンセンが発見したライ菌の感染によって起こる感染症のこと。ライ菌の伝染力はごく弱く感染しても発病することは極めて稀だが、潜伏期は3年から20年にも及ぶことがあるため、かつては遺伝病と誤解されたこともあった。仮に発症しても現在では、治療法も確立され確実に治癒できる病気である。

## 24 バリアフリー

本来、住宅建築用語として、障害のある人が社会生活をしていく上で障壁(バリア)となる段差などを取り除くという意味であるが、広くは、障害のある人の社会参加を困難にしている社会的、経済的、心理的な全ての障壁の除去という意味で用いられる。

## 25 病気にかかわる人

「病気にかかっている人、病気にかかわっていた人、またはその家族、遺族」のほか、医療・保健関係職員など病気にかかわる業務に従事している人をいう。

## 26 BBS (Big Brothers and Sisters Movement)

少年少女たちに、同世代の、いわば兄や姉のような存在として、一緒に悩

み、一緒に学び、一緒に楽しむボランティア活動をいう。

## **27 ヘイトスピーチ**

特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動をいう。

## **28 マイナンバー**

マイナンバー（個人番号）は、住民票を有する全ての人に1人1つの番号（12桁）を付して、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の行政機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものをいう。

## **29 マタニティ・ハラスメント**

職場において妊娠・出産した職員に対して、妊娠や出産が業務上支障をきたすという理由で、精神的・肉体的な嫌がらせを行うことをいう。